

くちばしのひみつ

START



フラミンゴさんがごはんをたべていると、クチュクチュとあとかきこえて

きました。
なぜでしょうか?
フラミンゴさんのくちばしをよーくみてください。

これらをザルのようにつかって、エサと水をわけてたべているんです。

ふちがギザギザのくし状になっています。(舌もギザギザ...)



ごはんをたべるときや、水きのむときに、とっても役立ちます。♪



そして、このちょっと変わった形のくちばしは、スプーンのかわり。



他にも、巣をつくるときや羽づくろいをするときにも、くちばしをつかいます。手のかわりにもなっているんですね! END



フラミンゴさん

ザ・あし



フラミンゴはなぜ片足で立つの?!
これは、体の温度を下げるよう
するためです。羽の生えていない足は、
ひえやすいのです。足をあたたかいあな
かの下にピタッとくっつけることでさむ
くならないようにしています。

ごはんをたべているときは2本の足で立っていますが、休むとき、ねるときは、かならず片足です。



足がヒトとぎくにまがっている?!

ヒザがぎくにまがって見えるところは、
じつは、カカトです。なので、つま先で
立つことになります。



つま先はどうなっている?!

つま先には、ゆびとつめがあります。ゆびの
あいだには、水かきがあり、およぐことも
できます。フラミンゴは、どちらかというと、
水の中で足をふみふみて、エサの“も”や
プランクトンをまきあげて食べるためによく
つかうことが多いです。大森山動物園の
フラミンゴは、エサが入っているタライに入
り、足をふみふみていることがあります。



足は手の代わり?!

足は、頭や首がかゆいときにじょうず
につかってカキカキします。



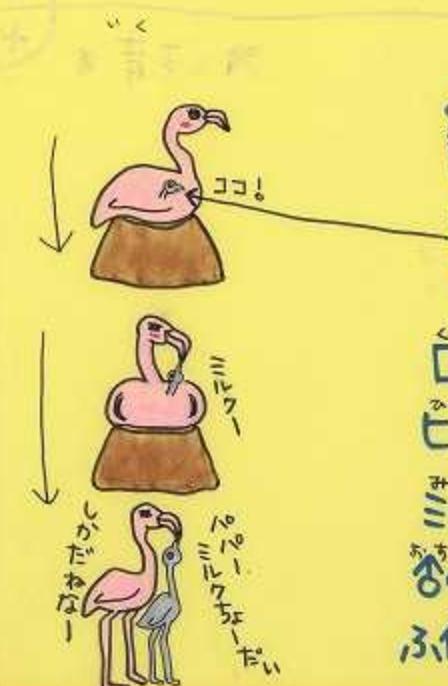
フラミンゴの産卵～そだてる(育す)

かわいいセト



水浴びをするとおしりのあたりから出る脂を羽にぬって防水加工します。フラミンゴはその脂の中に「カラチング」が入っているので、水浴びをすればするほどキレイになって、さらにモテモテになります。春になると、♀も♂もディスプレイ(自分をかっこよく・かわいく見せる術)祭りでワイワイしてきます。

かわいいセト



かわいいセト

巣の場所取りは、♀がしていることが多いです。土はまだちょい盛りです。

交尾のあと、数日すると♀が巣によく座っている時は、卵を産みそう、もしくは産んでいるかもしれません。



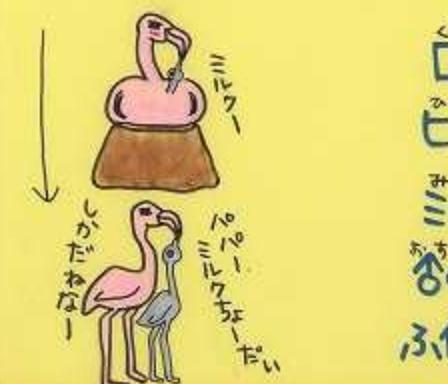
産みあわったら、少しづつ土を盛ります。特に雨の日は、みんなせせともりもりしているので要注意です♪



♀と♂が交代で卵をあたためます。
ごはんも交代で食べに行きます。
(ごはんをあげてから10~20分くらいで交代することが多いです)

ふ化する数日前から、立ち上がったり、座ったり、いそがしそうになります。

約30日で、ヒナが卵から「ふ化」します。
大森山でのフラミンゴたちは、ふ化が遅くなると♀がメインで卵のお世話をすることが多いです。



よく見ると、わきのあたりに小さな頭が!!なんと!
まい色のヒナなんです!!!



口からま、赤な「フラミンゴミルク」を出してヒナに与えます。♀も♂もミルクを出します。

ミルクは、ふ化してから半年~1年ほど与えます。♀のほうが長くミルクを与えることが多いようです。ふ化から2週間をすぎると少しづつエサを食べます。

隠れで行動する!
つわがりません!!

ふらひみんご な フラミンゴ のこんなところに苦労しています

① プールの水

夏は2日に1回水交換&週に1回消毒を
していますが…



…すぐに汚れてしまいます

② 食欲のアップ・ダウント



③ たまごをうむきせつは…



④ たまごをうむきせつは2



ザ・からだ

舌(した)

ちょっとかわった嘴の中には、すごい舌があります。やわらかいトゲトゲがたくさんついたまるでコイントレイのようです。ちょっと気持ちわるいですが、ゴハンを食べるときに舌をたくさん動かして、ゴハンをソドの奥へ流し、られないあボとわけることができます！



あし

ほそながーい足がステキなフラミンゴですが、よく見ると足先には「水かき」があります。およぐのがメインではありませんが、およぐことはできます。この水かきは、どちらかといふと、浅い湖の中でふみふみをして、エサになるアラシクトシャモをまき上げるために使うことが多いです。

め

若いうちは、目がぜんぶまっ黒でカワイイ～！人間でいうと、白目のところもまっ黒で、1半ごろからまん中の黒目はそのまで、まわりの黒色が少しずつうすくなっています。大人フラミンゴの目は、よく見ると、ちょっとこわいです。

はね

フラミンゴといえば、赤い羽！ですが、大人も若いフラミンゴも、実はまっ黒い羽を持っています。つばさを広げると、「風切羽」のところはぜんぶまっ黒です。

